

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	長野保健医療大学
設置者名	学校法人四徳学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配 置 困 難	
			全学共通科目	学部等共通科目	専門科目	合計			
保健科学部	リハビリテーション学科 理学療法学専攻 (令和4年度入学生)	夜・通信	3	10	13	13	13		
	リハビリテーション学科 作業療法学専攻 (令和4年度入学生)	夜・通信		10	13	13			
	リハビリテーション学科 理学療法学専攻 (令和5年度以降入学生)	夜・通信	3	7	13	13	13		
	リハビリテーション学科 作業療法学専攻 (令和5年度以降入学生)	夜・通信		7	13	13			
看護学部	看護学科 (令和4年度入学生)	夜・通信	1	3	14	15	13		
	看護学科 (令和5年度以降入学生)	夜・通信	10		13	13			
(備考)									

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

大学のホームページ上（四徳学園 情報公開）に公開 https://shitoku.ac.jp/corporation/disclosure/kikanyouken/

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	長野保健医療大学
設置者名	学校法人四徳学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

大学ホームページ上に公開

<https://shitoku.ac.jp/wp-shitoku/wp-content/uploads/2024/06/2406yakuin.pdf>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	株式会社社長	2021.2.15 ～2025.6.25	組織運営体制への チェック機能
非常勤	株式会社社長	2021.2.15 ～2025.6.25	組織運営体制への チェック機能
非常勤	株式会社社長	2021.2.15 ～2025.6.25	組織運営体制への チェック機能
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	長野保健医療大学
設置者名	学校法人四徳学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。

(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)

授業計画書(シラバス)については、毎年11月より授業担当者が作成する。その内容は、授業目標、学習目標、授業計画(授業の形式・回数・各回の概要)、テキスト・参考図書の提示、成績評価の方法、履修上の注意点などを記載。

単位認定・成績評価等をまとめた履修手引き及び学則・会則、学生生活に関する事項等をシラバスと併せて冊子にまとめ、「学生便覧」として年度当初に新入生及び教職員に配布する。この「学生便覧」を使用し新入生対象にオリエンテーションを行っている。(今年度から、「学生便覧」の配布は新入生および教職員のみとし、2~4学年はWebフォルダより閲覧する形式とした。)

授業計画書の公表方法	大学のホームページ上に公開 (メニュー⇒情報公開⇒教育研究情報) 保健科学部 https://shitoku.ac.jp/wp-shitoku-v2/wp-content/uploads/2025/04/25RS_Syllabus.pdf 看護学部 (教養科目) https://shitoku.ac.jp/wp-shitoku-v2/wp-content/uploads/2025/04/25K_Syllabus_1.pdf (専門科目) https://shitoku.ac.jp/wp-shitoku-v2/wp-content/uploads/2025/04/25K_Syllabus_2.pdf 看護学部 (2022年度入学生適用) https://shitoku.ac.jp/wp-shitoku-v2/wp-content/uploads/2024/08/24K_new_Syllabus.pdf
------------	---

2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

各学生の学修成果を、シラバスで示した評価方法（前後期試験・レポート等）により評価し、予め提示してある成績評価方法・基準に従って単位認定・履修認定を学部の成績判定会議の議を経て学長が行う。

また、4年次の卒業研究では、各自が研究テーマを設定し、指導教官のもと研究を実施する。卒業研究発表会を行い、指導教官以外の教官の判断も加え評価し、保健科学部は、専攻会議で検討し、学部で原案を作成し、卒業判定会議で学長が決定する。看護学部は、学科会議で原案を作成し卒業判定会議で学長が決定する。

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

学習状況を自己評価すること、学修の成果をより明確に表すこと、履修登録に責任を持つこと、を目的として GPA 制度を実施している。

成績評価を S・A・B・C・D に区分、C 以上を合格・単位認定として、それぞれ 4.0・3.0・2.0・1.0 を GP として与える。

総合評価のポイントとは、

GPA = (各教科のポイント(GP) × 各科目の単位数) / (履修登録の単位数)
で計算する。

客観的な指標の 算出方法の公表方法	<p>大学ホームページ⇒メニュー⇒情報公開⇒「教育研究情報 【5】授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の 計画に関するここと」⇒「履修の手引き」⇒「7成績評価」 ⇒(4)GPA (グレード・ポイント・アベレージ) 制度に記載。 保健科学部 https://shitoku.ac.jp/wp-shitoku-v2/wp-content/uploads/2024/08/24RS_tebiki.pdf</p> <p>看護学部 https://shitoku.ac.jp/wp-shitoku-v2/wp-content/uploads/2024/08/24K_tebiki.pdf</p> <p>看護学部 (2022 年度入学生適用) https://shitoku.ac.jp/wp-shitoku-v2/wp-content/uploads/2024/08/24K_new_tebiki.pdf</p>
----------------------	--

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施すること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

建学の精神に基づき、教育研究活動を通じて保健医療分野の専門的・科学的な知識及び実践能力を備え、地域社会に貢献できる医療技術者の育成を目標に掲げ、以下に示した資質・能力を身につけ、所定の単位を修得した学生に学位を授与し、卒業を認定している。卒業の判定にあたっては、保健科学部は、専攻会議で検討の上、学部で原案を作成し、卒業判定会議で学長が決定する。看護学部は、学科会議で原案を作成し卒業判定会議で学長が決定する。

保健科学部ディプロマポリシー

- 1 基礎知識を用いて、論理的に分析・判断し、的確に表現する能力を有する。
- 2 生命への畏敬の念、人権尊重の態度を有する。
- 3 人間・健康・社会の関係を広い視野から体系的に理解し、地域を知り、専門知識・技術を基盤とした実践能力を有する。
- 4 保健医療福祉に関わるチームの一員として、多職種と連携・協働できる能力を有する。
- 5 生涯にわたり専門性を高め、継続的に理学療法学・作業療法学を探究する力を有する。

看護学部のディプロマポリシー

- 1 基礎知識を用いて、論理的に分析・判断し、的確に表現する能力を有する。
- 2 生命への畏敬の念、人権尊重の態度を有する。
- 3 人間・健康・社会の関係を広い視野から体系的に理解し、地域を知り、専門知識・技術を基盤とした看護実践能力を有する。
- 4 保健医療福祉に関わるチームの一員として、多職種と連携・協働できる能力を有する。
- 5 生涯にわたり専門性を高め、継続的に看護学を探究する力を有する。

卒業の認定に関する 方針の公表方法	大学のホームページ上に公開 (トップページ⇒メニュー⇒情報公開⇒教育研究情報) 保健科学部 https://shitoku.ac.jp/faculty/health/ 看護学部 https://shitoku.ac.jp/faculty/nursing/
----------------------	---

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	長野保健医療大学
設置者名	学校法人四徳学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	大学ホームページ上に公開（トップページ⇒メニュー⇒情報公開⇒財務状況） https://shitoku.ac.jp/corporation/disclosure/finance/
収支計算書又は損益計算書	大学ホームページ上に公開（トップページ⇒メニュー⇒情報公開⇒財務状況） https://shitoku.ac.jp/corporation/disclosure/finance/
財産目録	大学ホームページ上に公開（トップページ⇒メニュー⇒情報公開⇒財務状況） https://shitoku.ac.jp/corporation/disclosure/finance/
事業報告書	大学ホームページ上に公開（トップページ⇒メニュー⇒情報公開⇒財務状況） https://shitoku.ac.jp/corporation/disclosure/businessproject/
監事による監査報告（書）	大学ホームページ上に公開（トップページ⇒メニュー⇒情報公開⇒財務状況） https://shitoku.ac.jp/corporation/disclosure/finance/

2. 事業計画（任意記載事項）

単年度計画（名称：	対象年度：	）
公表方法：		
中長期計画（名称：	対象年度：	）
公表方法：		

3. 教育活動に係る情報

（1）自己点検・評価の結果

公表方法：大学ホームページ上に公開
<https://shitoku.ac.jp/corporation/disclosure/inspection/>

（2）認証評価の結果（任意記載事項）

公表方法：

(3) 学校教育法施行規則第172条の2第1項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業又は修了の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名 保健科学部、看護学部

教育研究上の目的（公表方法：大学のホームページ上に公開

トップページ⇒メニュー⇒情報公開⇒教育研究情報

<https://shitoku.ac.jp/corporation/disclosure/education/>)

(概要)

長野保健医療大学は、人を慈しむ豊かな人間性と医療に関する高い知識や技能を備える「仁心妙術」の研鑽に励み、本学で得た知識や技能を、すべからく人類愛に基づく世界（四海）に広める気概を持って社会に貢献する「徳風四海に洽（あまねく）」を礎とした教育理念に基づき、有為な医療人としての知識技能、健康な心身と豊かな人間性を併せ持つ人材の教育を目指し、我が国の社会福祉の充実発展に寄与することを目的としている。

卒業又は修了の認定に関する方針（公表方法：大学のホームページ上に公開

トップページ⇒メニュー⇒教育研究情報⇒【6】学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

保健科学部 <https://shitoku.ac.jp/faculty/health/>

看護学部 <https://shitoku.ac.jp/faculty/nursing/>)

(概要)

建学の精神に基づき、教育研究活動を通じて保健医療分野の専門的・科学的な知識及び実践能力を備え、地域社会に貢献できる医療技術者の育成を目標に掲げ、以下に示した資質・能力を身につけ、所定の単位を修得した学生に学院を授与し、卒業を認定している。卒業の判定にあたっては、保健科学部は、専攻会議で検討し学部で原案を作成し、卒業判定会議で学長が決定する。看護学部は、学科会議で原案を作成し卒業判定会議で学長が決定する。

保健科学部ディプロマポリシー

- 1 基礎知識を用いて、論理的に分析・判断し、的確に表現する能力を有する。
- 2 生命への畏敬の念、人権尊重の態度を有する。
- 3 人間・健康・社会の関係を広い視野から体系的に理解し、地域を知り、専門知識・技術を基盤とした実践能力を有する。
- 4 保健医療福祉に関わるチームの一員として、多職種と連携・協働できる能力を有する。
- 5 生涯にわたり専門性を高め、継続的に理学療法学・作業療法学を探究する力を有する。

看護学部のディプロマポリシー

- 1 基礎知識を用いて、論理的に分析・判断し、的確に表現する能力を有する。
- 2 生命への畏敬の念、人権尊重の態度を有する。
- 3 人間・健康・社会の関係を広い視野から体系的に理解し、地域を知り、専門知識・技術を基盤とした看護実践能力を有する。

- 4 保健医療福祉に関わるチームの一員として、多職種と連携・協働できる能力を有する。
- 5 生涯にわたり専門性を高め、継続的に看護学を探究する力を有する。

教育課程の編成及び実施に関する方針（公表方法：大学のホームページ上に公開
トップページ⇒メニュー⇒情報公開⇒教育研究情報【5】授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関するこ

<https://shitoku.ac.jp/corporation/disclosure/education/>

(概要)

保健科学部

理学療法学専攻・作業療法学専攻ともに教養科目、専門基礎科目、専門科目の3つの領域から構成されている。

教養科目では、導入科目、人文科学、社会科学、自然科学、体育学、外国語分野の科目を配置し、社会人としての教養と責任感、コミュニケーション能力、問題解決能力、能動的学習姿勢を身につけ、専門領域への関心と意欲を高めるための広範な科目を学修する。

専門基礎科目では、専門領域の理論および技術の根幹をなし、医療人としての倫理観、社会的責任を培うための科目を学修する。

専門科目では、それぞれの専門領域における理論と実践的技術を学修し活用できるようにするために、実習・演習科目を置いている。

看護学部

- 1 社会の諸課題についての基礎的知識を学修するために、教養科目に人文科学、社会科学、自然科学、体育学を、専門基礎科目に「人間と環境」、「環境と健康」を配置している。
- 2 論理的な思考、判断、的確な表現能力を育てるために、教養科目に「大学基礎セミナーⅠ、Ⅱ」、「外国語科目」を配置している。
- 3 生命への畏敬の念を育て、人権尊重の態度を身につけるため、教養科目に「日本国憲法・法学」、専門基礎科目に「生命倫理」を、多様性や個性を尊重する態度を育てるために、教養科目に「文化人類学」、専門基礎科目に「健康科学概論」を、専門科目では「早期体験実習」を配置している。（旧課程では、専門科目に「ヒューマンケア論」、「ヒューマンケア体験実習」を配置している。）
- 4 人間・健康・社会の関係を体系的に理解するために、教養科目に「人間関係論」、「文化人類学」、専門基礎科目に「健康科学概論」、「保健医療福祉行政論」を、地域を知るために、教養科目に「信州学」、専門科目に地域・在宅看護論に関する科目を配置している。
- 5 専門知識・技術を基盤とした看護実践能力を学修のため、専門科目に臨地実習を配置している。
- 6 看護学研究能力を育成するために、3年次に「看護研究法」を、4年次に「看護課題探究Ⅰ・Ⅱ」を配置している。
- 7 自律的な学修能力の滋養を目指し、外国語科目を1～4年次にわたり、「英語Ⅰ・Ⅱ」、「英語Ⅲ」、「医学英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」（原著医学看護学論文の講読を含む。）を配置している。

入学者の受入れに関する方針（公表方法：大学のホームページ上に公開
 トップページ⇒メニュー⇒情報公開⇒教育研究情報⇒シポリシー・募集人員【4】入学者に関する受入方針及び入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること
<https://shitoku.ac.jp/admissions/admissionpolicy/>）

（概要）

保健科学部、看護学部共通

本学学生は、設立の目的に基づき、「ディプロマポリシー（学位授与）」で定めた知識・能力等を「カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）」で定める教育内容・方法等により卒業までに習得する。そのため、これらの教育に必要な高等学校終了段階の学力を有する人を求める。

本学で学ぶために、以下に示す方針で学生募集及び入学者の選抜を行う。

- ・大学教育を受けるに相応しい基礎学力がある人：①②
- ・社会への関心を持つ：①②
- ・将来への目的意識を持つ：②③
- ・仲間と協調した行動が取れる：③
- ・努力する意志がある：②③

丸数字は該当する「学校教育を通して育成を目指す資質・能力」を示す。

- ①「知識及び技能」 ②「思考力、判断力、表現力等」
 ③「学びに向かう力、人間性等」

②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法：大学のホームページ上に公開
 （トップページ⇒メニュー⇒情報公開⇒教育研究情報）
<https://shitoku.ac.jp/corporation/disclosure/education/>

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）

学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手その他	計
—	5人					—	5人
保健科学部	—	6人	5人	5人	3人	人	19人
看護学部	—	5人	3人	3人	9人	3人	23人
共通教養センター	—	1人	1人	1人	人	人	3人
地域保健医療研究センター	—	2人	人	人	人	人	2人

b. 教員数（兼務者）

学長・副学長	学長・副学長以外の教員	計
人	120人	120人

各教員の有する学位及び業績
 （教員データベース等）
 公表方法：<https://shitoku.ac.jp/faculty/teacher/>

c. F D（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等

学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
保健科学部	80 人	87 人	108.8%	320 人	332 人	103.8%	0 人	0 人
看護学部	80 人	86 人	107.5%	320 人	308 人	96.3%	0 人	0 人
合計	160 人	173 人	108.1%	640 人	640 人	100%	0 人	0 人

(備考)

b. 卒業者数・修了者数、進学者数、就職者数

学部等名	卒業者数・修了者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
保健科学部	89 人 (100%)	1 人 (1.1%)	86 人 (96.6%)	2 人 (2.3%)
看護学部	89 人 (100%)	1 人 (1.1%)	82 人 (92.1%)	6 人 (6.8%)
合計	178 人 (100%)	2 人 (1.1%)	168 人 (94.4%)	8 人 (4.5%)

(主な進学先・就職先) (任意記載事項)

(就職先)

■北信

保健科学部 (14 施設)

飯山赤十字病院、稻荷山医療福祉センター、上山田病院、栗田病院、佐藤病院、新生病院、竹重病院、千曲中央病院、長野県立リハビリテーションセンター、長野市民病院、長野松代総合病院、国立東長野病院、北信総合病院、きりはら整形・手外科クリニック

看護学部 (8 施設)

長野赤十字病院、篠ノ井総合病院、長野市民病院、長野中央病院、長野松代総合病院、新生病院、千曲中央病院、長野市役所 (保健師)

■東信

保健科学部 (9 施設)

浅間南麓こもろ医療センター、雨宮病院、上田病院、くろさわ病院、国立小諸高原病院、鹿教湯三才山リハビリテーションセンター、丸子中央病院、医療法人アレックス、医療法人緑風会 NPO 佐久平総合リハビリセンター

看護学部 (4 施設)

浅間南麓こもろ医療センター、鹿教湯三才山リハビリテーションセンター、佐久総合病院、
国立 信州上田医療センター

■南信

保健科学部 (7 施設)

飯田病院、飯田市立病院、上伊那病院、諏訪湖畔病院、諏訪赤十字病院、諏訪中央病院、富士見高原医療福祉センター

看護学部（3 施設）

伊那中央病院、諏訪赤十字病院、茅野市役所（保健師）

■中信

保健科学部（11 施設）

相澤病院、一之瀬脳神経外科病院 上條記念病院、北アルプス医療センターあづみ病院、桔梗ヶ原病院、信州大学医学部附属病院、豊科病院、松本市立病院、松本中川病院、丸の内病院 介護老人保健施設ハーモニー

看護学部（6 施設）

信州大学医学部附属病院、相澤病院、安曇野赤十字病院、市立大町総合病院、北アルプス医療センターあづみ病院、松本協立病院

■県外

保健科学部（17 病院）

栄寿会恩方病院（東京）、神谷整形外科・眼科（東京）、東京神田整形外科クリニック（東京）、やまだこどもクリニック久米川（東京）、内田病院（群馬）、国立高崎総合医療センター（群馬）、博仁会第一病院（群馬）、一宮温泉病院（山梨）、甲州リハビリテーション病院（山梨）、山梨リハビリテーション病院（山梨）、花はたリハビリテーション病院（埼玉）、吉川中央総合病院（埼玉）、柏厚生総合病院（千葉）、国立神奈川病院（神奈川）、自治医科大学附属病院（栃木）、厚生連柏崎総合医療センター（新潟）、新潟西蒲メディカルセンター病院

看護学部（11 施設）

河北総合病院（東京）、国立国際医療研究センター病院（東京）、日野市立病院（東京）、三井記念病院（東京）、彩の国東大宮メディカルセンター（埼玉）、熊谷総合病院（埼玉）、自治医科大学附属埼玉医療センター（埼玉）、千葉西総合病院（千葉）、横須賀共済病院（神奈川）、横浜市立みなと赤十字病院（神奈川）、公立陶生病院（愛知）

（進学先）

保健科学部 長野保健医療大学大学院

看護学部 長野清泉大学助産学専攻科

（備考）

c. 修業年限期間内に卒業又は修了する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）

学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業・修了者数	留年者数	中途退学者数	その他
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)

（備考）

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関するこ

(概要)

授業計画書（シラバス）については、毎年11月より授業担当者が作成する。その内容は、授業目標、学習目標、授業計画（授業の形式・回数・各回の概要）、テキスト・参考図書の提示、成績評価の方法、履修上の注意点などを記載。

単位認定・成績評価等をまとめた履修手引き及び学則・会則、学生生活に関する事項等をシラバスと併せて冊子にまとめ、「学生便覧」として年度当初に新入生及び教職員に配布する。この「学生便覧」を使用し新入生対象にオリエンテーションを行っている。（今年度から、「学生便覧」の配布は新入生および教職員のみとし、2～4学年はWebフォルダより閲覧する形式とした。）

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関するこ

(概要)

各学生の学修成果を、シラバスで示した評価方法（前後期試験・レポート等）により評価し、あらかじめ提示してある成績評価区分に従って単位認定・履修認定を教授会の議を経て学長が行う。また、4年次の卒業研究では各自が研究テーマを設定し、指導教官のもと研究を実施する。卒業研究発表会を行い、指導教官以外の教官の判断も加え評価し、教授会の議を経て学長が単位認定をする。

学習状況を自己評価すること、学修の成果をより明確に表すこと、履修登録に責任を持つことを目的してGPA制度を実施している。成績評価をS・A・B・C・Dに区分、C以上が合格・単位認定とし、それぞれ4.0・3.0・2.0・1.0をGPとして与える。

学部名	学科名	卒業又は修了に必要となる単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)	
保健科学部	リハビリテーション学科	(理学 R3～R4 年度入学生) 単位	有 無	単位	
		(理学 R5 年度以降入学生) 単位	有 無	単位	
		(作業 R3～R4 年度入学生) 単位	有 無	単位	
		(作業 R5 年度以降入学生) 単位	有 無	単位	
看護学部	看護学科	(R4 年度入学生) 単位	有 無	単位	
		(R5 年度以降入学生) 単位	有 無	単位	
GPAの活用状況（任意記載事項）					
公表方法：					
学生の学修状況に係る参考情報（任意記載事項）					
公表方法：					

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関するこ

公表方法：大学ホームページ上に公開

（トップページ⇒メニュー⇒情報公開⇒教育研究情報）

<https://shitoku.ac.jp/corporation/disclosure/education/>

大学案内パンフレット（大学説明会、オープンキャンパス等において配布）

⑧授業料、入学会其他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学会	その他	備考(任意記載事項)
保健科学部	リハビリテーション学科	900,000 円	200,000 円	500,000 円	実験実習費、施設整備費、教材図書費
看護学部	看護学科	900,000 円	200,000 円	500,000 円	実験実習費、施設整備費、教材図書費

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組

(概要) 長野保健医療大学 独自奨学金 ※学部単位での支給

<新入生対象>

- ・特別奨学生 S 4年間の授業料(360万円)を免除 各学部1名 (一般Ⅰ期入試の合格者)
- ・特別奨学生 A 1年次の授業料の1/3(30万円)を免除 各学部3名
(内訳:一般一期入試の合格者2名、共通テスト利用Ⅰ期の合格者1名)
- ・兄弟姉妹入学金減免制度 全ての入試区分が対象となり、次の①～③のいずれかに該当する入学生で、入学金の半額10万円を入学後に支給。
 - ①学部に兄弟姉妹が在学している入学生
 - ②学部に兄弟姉妹が同時に入学する1名を除いた入学生
 - ③本学または長野医療技術専門学校を既に卒業している兄弟姉妹がいる入学生
- ・遠隔地奨学生 1年次授業料のうち10万円を免除 各学部3名 (下宿生・遠距離通学者)

<在学生対象>

- ・特別奨学制度 B 半期授業料の1/3(15万円)を免除、新2、3年生より各学年1名
- ・家計急変者等援助 年度授業料の1/3(30万円)を上限として免除 若干名

b. 進路選択に係る支援に関する取組

(概要)

国家試験合格に向けての対策講座、一人ひとりへの支援の充実により、高い合格率の維持継続を目指す。

4年間をとおしたキャリア形成教育、専任教員による支援などをとおして、一人ひとりに寄り添った就職サポート体制を構築している。

c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組

(概要)

健康管理センターが適時適切に情報を発信するとともに、学生の心身の健康状態の把握、健康指導等を実施している。

また、学生が学生生活を送る上で生じた困り事や悩み事、各種ハラスメント、合理的配慮等に対処することができるよう、学生相談室が設置されている。

教員が学生の自由な来室に対応するため、オフィスアワー制度を実施。専攻に関わらず学生は教員に相談することができる。保健科学部は学年ごとにクラス担任が、看護学部は少人数のグループごとにアドバイザーが付き、学生の様々な相談を受ける体制を取っている。

さらに、公認心理師が1ヶ月に3回程度の割合で来学し、学生へのカウンセリングを行っている。

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法：長野保健医療大学リポジトリとして紀要を公開

トップページ⇒メニュー⇒図書館⇒長野保健医療大学リポジトリ

https://nuhm.repo.nii.ac.jp/?page=1&size=20&sort=custom_sort

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。